

ピンカ F₁ タイタン™・シリーズ花壇で、ポットで抜群の強さを示す、待望の F₁ ピンカ、タイタン・シリーズ

- 開花の早さと強靱な株質を両立した、究極の F₁ ピンカです
- 他のどのピンカよりも大きな見事な大輪の花弁
- 雑種強勢による耐病性や強健性といった優位性を、育苗ステージから花壇定植後まで限なく発揮
- もちろん、環境への適応能力も抜群な品種です
- 低温時の育苗や生産でも株の生長が止まりにくい品種
- 従来固定種よりも最高で 2 週早生咲開花します
- 優れた分枝と花の多さ、さらに基本色をそろえた完成度の高いシリーズです
- イールドポテンシャル(当社の成苗率表示)90%は、もちろんピンカの流通種の中では最高の品質標準
- タイタンは、普通種子のみの供給です

本品種の学名: *Catharanthus roseus*
種子粒数: 650 粒/グラム

プラグ生産ステージ

プラグトレイ・サイズ

タイタンは 392 穴、ないし同程度のサイズのトレイを奨励しています

培地

水はけがよく、新しく衛生的な培地を用いるようにしましょう。土壌 pH5.8-6.0、電気伝導度(EC 値)*0.75mmhos/cm (1:2)がこの植物には適しています

播種

粗めのバーミキュライト等で覆土します。発芽は 3-5 日

管理温度

発芽期: 24-26°C

子葉展開期: 22°C

本葉展開期: 21-22°C

発芽時には、地温を 21-22°C に保ち、鉢上げまで上記の条件を維持しましょう

照度

ステージ 1: 発芽に光は不要

発芽後: 25,000-30,000 ルクス

育苗後期: 最大で 50,000 ルクス

湿度

子葉展開までは相対湿度を 95%に維持

培地の水分

幼根が張り出す頃までは水を多めに管理し、子葉が伸びてきたら水分の量を下げてドライな管理へと移行します。水切れさせて、苗を枯らせないように注意しましょう

肥料

ステージ 1-2: 電気伝導度*0.75 mmhos/cm (1:2)、土壌 pH6.0 以下を維持

ステージ 3-4: 電気伝導度*1.0 mmhos/cm (1:2)、土壌 pH6.0 以下を維持

矮化処理剤(PGR)

とくには不要

鉢上げから出荷までのステージ

コンテナサイズ

カットパックあるいは 9-10.5cm の汎用ポットを推奨しています

培地

水はけがよく、無菌の、新しいピート主体の培地を用いましょう。pH は 5.8-6.0 に保ちましょう

管理温度

夜間温度: 18-20°C

昼間温度: 24°C、あるいは以上

照度

日あたりのよい場所を好むので、照度は高く維持しましょう

かん水

かん水は均等に行い、過湿にならないように注意しましょう

肥料

週に一回、汎用タイプの液肥を 200-300ppm(N) 与え、pH は 5.6-6.0 を維持します

矮化剤(PGR)

とくには不要

平均的な生産期間

播種から鉢上げ(392 穴トレイ): 5 週

鉢上げから開花(カットパック): 3-4 週

鉢上げから開花(9cm ポット): 4-5 週

播種からポット上げ (392 穴プラグステージ)	5 週
鉢上げから開花(カットパック)	3-4 週
鉢上げから開花(9cm ポット)	4-5 週

播種から(30cm 鉢)出荷までの生産期間は 17-20 週(温度や日照によって生育差が発生することがあります)

管理中の病害虫や病気

病気: リゾクトニアやボトリティスのような菌に感染しやすいので、定期的な薬剤散布プログラムを設計しましょう

害虫: スリップスやアブラムシが発生しやすいので、定期的な薬剤散布プログラムを設計しましょう

注意点: EC 値(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、土を用いた配合では適合し得ない場合があります

PanAmerican Seed

PanAmerican Seed Co.
622 Town Road, West Chicago, Illinois, USA 60185-2698
630 231-1400 Fax: 630 231-3609 www.panamseed.com

®および®は、Ball Horticultural Company のアメリカ合衆国、またその他国における登録商標です。

2005 年 9 月 改定

©2004 Ball Horticultural Company Printed in USA PAS04050
Originally issued as PAS04050 in USA, and under permission translated into Japanese and revised in 2005. Printed in Japan